

事業実施報告

開催日	令和7年7月13日（日）		
事業名	テンパーク鞍掛山登山		
開催場所	相の沢キャンプ場、鞍掛山	参加人数	9家族 26名
対象	小学生の子どもを含む家族		
関係機関名	滝沢市山岳協会		

状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

〔事業の内容〕

日帰り日程で、鞍掛山（897m）の登山を行った。鞍掛山の登山口である相の沢キャンプ場を集合場所とし、登山指導員4名、所員4名で対応した。9家族を2～3家族ごとに班分けをし、各班に1名の登山指導員を配置して、参加者のペースに合わせて登ることができるよう配慮した。開会式終了後9時45分に登山を開始し、各班の登山指導員が鞍掛山の登山道で見ることができる花、木、虫などを、その都度立ち止まりながら参加者に説明した。途中、第1、第2展望台で休憩をとりつつ、12時ごろに全ての班が山頂にたどり着いた。山頂では、景色を楽しんだり、お弁当を食べたり、全体写真を撮ったりした。貸し出ししていたガスバーナーでアウトドアクッキングを楽しむ家族もいた。岩手山青少年交流の家の駐車場から鏡を使って山頂に日光を送る「キラキラビーム」を行ったところ、参加者から歓声が起こった。下山後は、全体での閉会式は行わず、登山指導員が司会をして各班ごとに閉会式を行った。今回、5月12日・13日（予備日）を実施予定としていたが、2日とも荒天による順延で7月に実施することとなった。

〔成果〕

- 登山指導員を2～3家族（6～7名）に一人配置し、登山開始前に靴紐の結び方、ザックの詰め方の基本的なことや準備体操などを丁寧に行った。初めての登山で不安のある参加者にとっても安心してもらうことができたと思われる。登山指導員には事前打ち合わせ、当日打ち合わせにおいて、参加者の様子をよく確認して、安全にかつ充実した指導をお願いしていたため、参加者の期待に応えられたと思われる。
- 登山指導員が参加者のペースに合わせて、急ぎすぎずゆっくりと登ることを徹底していたため、体力的に心配していた参加者にとっては苦しい登山という思いをさせることなく、ちょうどよい運動の負荷であった。
- 途中、疲れがでてきて、あきらめそうになる子どももいたが、登山指導員や保護者の温かい声かけにより、最後まで登りきることができた。最後まで登り切ったという達成感を味わうことができたと思う。
- 事業後のアンケートでは、「子どもが最後まで弱音を吐かず参加することができた。」「植物の名前や豆知識を教えていただき勉強になった。」「子どもは初めての登山だったが安心して登ることができた。」など肯定的な意見を得た。また、満足度に関する4項目全てにおいて、「満足」「やや満足」を合わせて100%であった。今回の事業では、登山を通して親が子どもの成長を体感するとともに、親子登山の魅力に触れ、家族で継続的に登山を行ってみたいという意欲を高めることができたと思われる。

〔課題〕

- 登頂の時間がグループごとで差ができたため、昼食時間が短くなってしまいう家族があった。時間差を設けて登り、各グループに十分な昼食時間を設けたい。
- 職員、登山指導員、受付の本部テントに1台ずつ無線を配置したが、場所によって無線が通じにくいところがあった。その場合の連絡手段について事前に職員間で確認しておくべきであった。
- 当初予定していた5月の日程では43家族の応募があった。別季節でも開催することができれば、各季節の山や自然の魅力を体験することでできるため、次年度以降の実施計画を今後検討していきたい。

状況写真



登山前にグループであいさつ



登山指導員による植物の説明



展望台で休憩



頂上で記念撮影



山頂で昼食